

## 審査スケジュール

- 9月30日  
本会議で  
決算特別委員会設置
- 10月14日  
現地調査
- 10月17日-21日  
室内審査
- 10月21日  
委員会内で採決
- 11月29日  
本会議で委員長が報告  
認定について採決

令和3年度予算の内容は



どんな議論が行われたの？  
決算の会議録は



国分中央高等学校小畑農場温室等  
デジタル化改修工事



鈴木 てるみ 議員

### 生活保護受給者の健康管理支援はどうか

- Q** 生活保護受給者の健康管理支援はどのような取組か。
- A** 保健師を配置し、健診受診勧奨、医療機関受診勧奨、保健指導生活支援、頻回受診指導の4つの事業を行っている。令和2年度より受診率が上がり、早期受診につながっていると考える。



平原 志保 議員

### 女性消防吏員の継続的な採用と、働ける職場環境の拡充は

- Q** 女性消防吏員は現在何名か。また、今後の受入体制は整ったのか。
- A** 現在3名だが、9名ほど確保したい。今回の仮眠室等整備により受入体制を整えることができた。



木野田 誠 議員

### 公営住宅除去後の活用を

- Q** 老朽公営住宅の除去後の用地は、これまでどれくらい売却され、今後の予定はどうか。
- A** これまで7か所約5,600㎡を売却しており、手続中が5か所ある。市による利用の有無を検討し、無い場合は売却手続きに入る。



有村 隆志 議員

### 下水道事業の雨水対策は

- Q** 雨水対策は、下水道の個人負担金に影響するのかわか。
- A** 雨水処理対策は別に区分し、個人負担金には影響しない。



池田 綱雄 議員

### 幅広いいきいきチケットの活用を

- Q** 良い制度であり、病院などで使えるようにならないのか。
- A** 保険請求などの、事務手続が煩雑になることから、病院で使うことはできない。

1424分  
検証!!

# 決算特別委員会

令和3年度決算特別委員会では、お金の使い方が適切であったか、内容や効果、効率性、そして今後の方向性について、延べ1424分かけて審査しました。その一部をご紹介します。



野村 和人 議員

### 給食センター等の整備充実を

- Q** 横川・牧園の給食センターの空調設備が整備されていない。今後の施設整備計画はどうか。
- A** 単独調理場等は、空調機器を設置できた。スポットクーラーを配備するなど、引き続き職場環境の改善に努めていきたい。



久木田 大和 議員

### 農業従事者を増やすには

- Q** 農業次世代人材投資事業について、市はどう評価するか。また交付金を受けた人は何人か。
- A** 問合せも多く新規就農者を増やすには必要な事業である。これまで延べ39名が利用している。今後も継続していきたい。



藤田 直仁 議員

### バス運行は総体的な見直しを

- Q** バス運行事業は、利用者が減少傾向である。総体的な見直しが必要ではないか。
- A** 令和2年度と比較して約6,000人の利用者が減少している。ふれあいバス、デマンド交通の施策について令和5年度に計画する地域公共交通計画の策定を進めている。



塩井川 公子 議員

### 応急手当普及事業の内容は

- Q** 普通救急講習を38回、救命講習を63回開講しているが、この違いは何か。
- A** 普通救命講習は3時間の資格講習。救命講習は1時間くらいの講習となる。

## 決算特別委員会とは

各会計の歳入歳出の決算を審査することを目的に設置される委員会

- ◎川窪 幸治 ○鈴木てるみ 山下 太葵 久木田大和  
野村 和人 藤田 直仁 塩井川公子 平原 志保  
木野田 誠 有村 隆志 池田 綱雄 前川原正人

◎委員長 ○副委員長



決算特別委員長  
川窪 幸治